

U-heart

Vol.2
2009 May

植草学園は、
“プラスα”の教育を
提案し、提供します

【特集】
植草学園の

プラスα

index

“プラスα”の教育の提供それが植草学園の姿勢です

●理事長・学生対談……………2

植草学園大学・短期大学は、学生のみさんに
“プラスα”の教育を提供していきます

●学長・副学長からのメッセージ……………4

●植草学園のカリキュラム Q&A……………5

大学・短期大学生の学生生活を教えちゃいます!!

●大学・短大学生アンケート●サークル活動紹介……………6

●大学・短大 学食・コンビニ人気ランキングBest5……………7

毎日が充実のカリキュラム

●平成21年度行事予定紹介……………8

学園関連情報

●植草学園大学附属高等学校●植草学園大学附属弁天幼稚園……………10

●植草学園大学附属美浜幼稚園●植草弁天保育園……………11

●2009年3月卒業生進路決定状況……………12

●植草学園 大学図書館開館しました!……………12

教授・講師陣紹介……………13

先生の著書紹介……………14

漢字の今昔……………14

インフォメーション……………15

“プラスα”の教育の提供 それが植草学園の姿勢です

千葉県で、女子教育機関として100年の歴史をもつ植草学園は、10年前、豊かな社会の実現に欠かせない福祉・幼児教育に携わるエキスパートを育成するために短期大学を創設し、実践してきました。また、近年の学校教育法の改正で「支援を必要としている子」への教育のあり方が変わろうとしています。これに呼応するように昨年新たに教育・医療系の大学として開学したのが植草学園大学です。いま植草学園は、福祉や教育、保健医療にかかわる専門的な知識と技術を養成する大学として注目されています。それは時代のニーズを先取り、広く社会に人材を供給する教育機関として認められ、また植草学園が“プラスα”の教育の提供を実践しているからです。そこで今回は、“プラスαの教育”について、植草学園理事長の植草昭と、開学1年の植草学園大学の学生と、障害教育に10年の歴史をもつ植草学園短期大学の学生とで話し合いました。

植草学園 理事長
植草 昭



千葉県の医療機関が待ち望む本学の理学療法士

理事長 ふだん、私はみなさんとお話する機会がありませんが、今日は若いみなさんとわが植草学園について話し合えるというので、楽しみにしてきました。みなさんもいい機会ですから、なんでもお話しくださいね。それでは植草学園について、それぞれの感想を聞かせてください。

遠山 保健医療学部です。私たちは開学1年目に入学しましたので、当然のことながら先輩がいません。でも伝統のある大学に比べ、先輩方がいらっしやらない分、先生方が親しくしてくれます。また、自分たちが思うように、自由につくっていけそうところがいいなって思います。

笹沼 同じ保健医療学部の笹沼です。私も遠山君と同じですが、去年の学園祭の時も、私たちは1期生なので何をやるのかは自分たちで決め、サークルも自分たちで一からつくっていったので、やりがいみたいなものがありました。もちろんわからないことは先生方に相談し、いろいろなアドバイスをいただきましたけど…。

理事長 あなた方は第1期生ですから、先輩たちがいないというさびしいところもあるでしょうけれど、ぜひリーダーシップをとって頑張ってくださいね。

おふたりは理学療法学科ですから、やがて病院へ実習に行



くことになりませぬ。じつは大学の開学にあたっては、文部科学省に実習生を受け入れてくださる医療機関の“承諾書”を事前に提出しなければなりません。私がかつては医療の世界に身を置いていましたので、医療機関にはたくさんの友人や知人がおられます。本学は、こういった方々の協力が得られて開学できましたので、ぜひみなさんにはいろいろな医療機関での実習で必要なことを身につけ、来たるべき理学療法士の国家試験に合格するよう努力してほしいですね。なぜなら、千葉大学医学部附属病院をはじめ、千葉県下の多くの医療機関が「立派な理学療法士を養成したら、ぜひうちの病院へ」と、あなた方が資格を得て卒業されるのを心待ちにしているのですから。

いまなら少人数で学べる特別支援教育

小林 発達教育学部の小林です。私が大学に感じることは、学生の人数が少ないからなのか、学生同士が本当に仲がいいところ。先生との交流も多いので、学生同士というよりも、大学全体に仲がいいのかもしれない。

西川 私も発達教育学部ですが、やはり少人数のところがいいと思います。学生の多い大学に通っている友人と話していると、学生が少ないということいろいろ得しているような気がします。

理事長 ご存じのように学校教育法が改正され、盲学校、ろう学校、養護学校は、特別支援学校となりました。また、小・中学校等では、通常の学級や特別支援学級などで必要な支援を行うことになりました。いまや特別支援学級教諭免許の取得は、あなた方の教育現場の活動領域をたいへん広くしてくれます。

植草学園は女子教育に携わって100年になりますが、そこで培ったことがあります。それは地域社会における福祉のあ



り方や障害教育を学ぶことは、ふつうの教科を教える教師になる場合でも、非常に大切な要素だということです。

しかし、これら特別支援教育に欠かせないことは、障害者にあった個別の対応が求められることですので、少人数での授業は本当にラッキーだと思います。

先輩たちのたゆまぬ実践が後輩たちへの指針に

清水 地域介護福祉専攻の清水です。短大も、クラスの人数が少ないので、やはりみんな仲がいいです。それと、選択すればさまざまな資格が取れるので、みんないろいろ資格を取ろうと頑張っています。それが仲間意識を高めているのかもしれない。

田邊 私も清水さんと同じ地域介護福祉専攻です。資格をいろいろ取得できるのは、学生にとって大変だけれどいいですよ。それに、私たちは介護福祉専攻ですが、授業は障害者や高齢者の介護の話ばかりじゃなくて、障害そのものの勉強もします。そういうところがいろいろプラスになっていると思います。

鷹野 私は児童障害福祉専攻の鷹野です。児童障害福祉専攻は男子が少ないので先輩も仲良くしてくれます。また、先生方が履修方法や勉強の仕方など親身になってアドバイスしてくれるのは、本当にありがたいです。

理事長 豊かな社会と福祉は、もっともたい関係にあることを、10年間、先生方はみなさんにその意義を伝えてきました。そして、それを身につけた先輩たちが各地で活躍されていますので、いま後輩たちに求人がかかります。

将来の植草卒業生には英語力を

理事長 短大、大学は男女共学ですが、植草学園はずっと女子教育を実践してきた学校です。初めて短大を共学にしたと

き、どんなふうになるのか心配でした。トラブルが起きたら困るなあという気持ちはあったけれど、問題は起きませんでした。短大で経験した10年で、私は安心して大学も共学にしました。

学校というのは、いい生徒・学生を養成して世の中へ送る、それが最終目的です。ですからこれからは、ただ単に大学を出て幼稚園の先生や小学校の先生になる、それだけではいけません。文科省では、これから英語のできる小学校の先生を養成しようとしています。私は植草学園を卒業されたみなさんには、幼稚園のお子さんや小学校の生徒に教えられるような英語力を身につけた先生に養成したいと思っています。

英語といってもむずかしい論文を書くための英語ではなく、日常会話を、正しい発音というかネイティブのような発音の英語をできるだけ早い時期から耳にしてほしいのです。ですから植草学園文化女子高校（平成21年4月1日より植草学園大学附属高校に改称）ではずいぶん前から海外への修学旅行を行って来ましたし、英語専門の外国人教師も教員スタッフに配置しています。

この4月、附属高校の英語科から大学に2期生として何人か入学しました。彼女たちは英語が大好きですから、きっと大学でサークルなどをつくったり、ゼミを催したりして、英語を広めることでしょう。そしていずれは英語力を身につけた植草の卒業生が世に送り出されると、植草の卒業生は英語力を身につけていると言われるようになります。

これは、資格などは違った、むしろ付加価値のようなものです。私も英語は上手じゃないけれど、熱意はあります。熱意があれば、いずれは実現します。

今日は植草学園の“プラスα”をいろいろ話してくれて、ありがとうございました。



出席者



●植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科

西川 正将

●出身高校
千葉県立国分高等学校



●植草学園大学
発達教育学部
発達支援教育学科

小林 恵梨子

●出身高校
千葉県立匝瑳高等学校



●植草学園大学
保健医療学部
理学療法学科

笹沼 徹也

●出身高校
栃木県立宇都宮清陵高等学校



●植草学園大学
保健医療学部
理学療法学科

遠山 大樹

●出身高校
群馬県立桐生南高等学校



●植草学園短期大学
福祉学科
地域介護福祉専攻

清水 幸子

●出身高校
千葉県立東金高等学校



●植草学園短期大学
福祉学科
地域介護福祉専攻

田邊 美和

●出身高校
千葉県立茂原高等学校



●植草学園短期大学
福祉学科
児童障害福祉専攻

鷹野 翔平

●出身高校
千葉県立佐倉東高等学校

植草学園大学・短期大学は、 学生のみなさんに“プラスa”の教育を提供していきます

少し先に行く大学、その差はきっと“プラスa”ではないでしょうか？

私たち植草学園大学・短期大学は、そう考えています。

もちろん、“プラスa”は供給者が訴えるものではなく、あくまでも需要者が感じるものでなければなりません。

6・7ページでは、学生のみなさんが本学に感じている“本音”を話していますが、これもいわば“プラスa”といえそうです。

ここでは、植草学園大学と短期大学の学長・副学長がそれぞれめざすことなどを披露しますが、

ぜひ一度キャンパスにいらしてください。きっと発見できます。植草学園に対するあなた自身の“プラスa”を！

新しい時代の 保育教育系・保健医療系大学



植草学園大学
学長 小出 進

●心の通う学生生活を

教育は、知育・体育・技育・徳育からなるとされますが、植草学園は100余年の歴史の過程で、徳育を教育の根幹としてきました。知育をHeadの教育、体育をHealthの教育、技育をHandの教育とすれば、徳育はHeartの教育ということになります。感性を磨き、品性を高める心の教育です。心の教育こそ、4つのHの教育の根幹と言えます。

心の教育でいう心とは、人を思い、思いやる心です。共に生きる人と感じ合い、分かり合い、支え合う心です。人の心の痛みにも、喜びにも共感し、共に生きる共存の心です。

仲間や教師や地域の人と、心の通う学生生活を重ねて、人を思い、思いやるやさしい心は、自ずとはぐくまれます。本学のキャンパス内は、心の通うあいさつや声かけが日常化しています。

●社会のニーズに応えるために

植草学園大学は、昨年開学した新しい大学です。2つの学部と学科(発達教育学部・発達支援教育学科と保健医療学部・理学療法学科)からなります。発達支援教育学科では、障害のあるなしにかかわらず、子ども一人ひとりに的確に対応できる小学校教諭、特別支援学校教諭、幼稚園教諭、保育士を養成し、理学療法学科では、障害児・者、高齢者などの運動障害に対応する理学療法士を養成します。この2学部・2学科がめざす教育研究と人材養成は、まさに今日の社会のニーズに応えるものです。

●高い専門性を身につけ、やさしい支援者に

今日、福祉思想や社会観の進歩に伴い、障害などのある人たちをも包み込む社会を追求する気運が高まっています。幼い子どもも、高齢な人も、学習上の障害や生活上の困難性のある人もない人も、共に豊かに生きる地域社会の実現をめざすようになりました。

本学では障害などについて多く学び、障害や困難性に関する専門性を身につけ、子どもや高齢者にやさしく対応できる支援者になれるよう努めます。

共に生きる社会をめざす

植草学園大学 副学長
発達教育学部 学部長 浦野 俊則



これからの社会一少子化かつ高齢化社会一に必要な力をもった人材を養成すること、障害などのハンディをもった人にもそうでない人にも対応できる専門的な知識や能力をもった人材を育てることに力を入れています。どの人も公平に、教育を受けたり生活ができる社会一共に生きる社会一の実現に向けて努めている大学です。

学部が二つあります。一つは発達教育学部で、子どもの発達と教育が専門です。小学校や幼稚園の先生、特別支援学校(養護学校)の先生及び保育士の免許や資格が取れるようになっています。障害やいろいろな学習困難に対応できるところが、きわめて充実している。それが“プラスa”です。

もう一つは保健医療学部で、理学療法学科があります。卒業すると理学療法士の国家試験を受けることができます。理学療法士は、物理療法や運動療法などを通して、運動障害の回復や改善をはかる専門家で、高齢者への対応はもちろんで、子どもの理学療法にも対応できることや学生一人ひとりについていねいに指導できるのが“プラスa”です。

障害のある人もない人も 共に集う光景は感動です

植草学園短期大学
学長 植草 範子



本学の各専攻に共通する特色は「障害」に対する教育に力を注ぎ、福祉・教育の専門家を養成し、将来社会に力強く貢献できる人材を育成していることです。

すでに9期生を世に送り、卒業生の誠実さとやさしい温かい人柄を広く認めていただき、そのほとんどが専門職として活躍しています。

大学・短大は、専門の学問や技術をしっかりと学ぶ場であり、

加えて人としての心の在り方や、生きていくための可能性を見いだす場でもあります。

みなさまにお伝えしたい本学らしさですが、第一に挙げたいのは教員陣についてです。私は学校の生命は「人」にあると思っています。本学の教員は各分野におけるエキスパートで、とくに「障害」においては、これだけの人材が揃っているのは、全国的に例を見ないといっても過言ではありません。そして教員たちは、じつに純粋で謙虚です。日々、熱意と豊かな愛情をもって学生に向き合い、学生との心の絆をしっかり繋ぎ、指導・支援にあたっています。その成果として学生は明るく、たくましく、よい人柄に成長しています。

次に本学ならではの一コマをご紹介します。ぜひその情景を想像してみてください。

毎年行われる大学祭には、大勢のお客さんの中に車イスに乗られたご高齢の方々や、障害のある方もたくさん参加されます。また、毎週、障害者施設の方々がパンを販売にみえたり、時にはダンスを披露されたりする機会があり、学生たちはこの方々を仲間として自然にこの環境の中に迎え入れ、ごくあたり前に一体となった生活をしています。このようなチャンスは人を素直に、そしてやさしくします。これこそ本学のめざす理想の姿であり、まさにこの世のユートピアであると思います。

みなさまもこの輪の中へ入っていらっしゃいませんか。私はこのキャンパスから多くの人材が育ってくださることを心から期待しています。

2年間でさらに磨かれる やさしい感性

植草学園短期大学
副学長 中坪 晃一



本学は、障害のある人だけでなく、幼児期の子どもや高齢者など、豊かな社会生活を送るうえでハンディを有する人たちに対して、「生活上・学習上のハンディを支える」ということを学びます。その実践のために、地域介護福祉または児童障害福祉を専攻し、それぞれの資格・免許(前者は介護福祉士、後者は保育士・幼稚園教諭)の取得をめざします。

授業は実践的で、ユニークです。たとえば千葉市ことぶき大学校の学生さん(みなさん60歳以上)とテーマについて協議し、価値観を共有しあう授業、現場の先生になったつもりで、何人もの人が一緒に滑れる大型滑り台を作る授業、子どもや高齢者の気持ちを引きつける秘伝の技の習得などさまざま。また、障害関係のボランティア活動の機会もたくさんあります。距離のあった「障害」がいつの間にか身近になり、心の中のハードルが低くなり、障害に限らず、一人ひとりのニーズに的確に応えられるようになります。

本学に入学されるみなさんは、心のやさしい人たちです。2年間、植草学園で生活することによって、そのやさしさがさらに磨かれ、豊かな感性に裏づけられた確かな実践力が身についてくるでしょう。

Q1 “プラスa”の 教育ってナニ？

大学 発達教育学部
小学校、特別支援学校、幼稚園の各教員免許、保育士資格のうち、4年で3つが取得できる数少ない大学です。免許・資格の“濃さ”が違います。
①どの免許・資格でも特別支援の知識と力がつきます。
②実践力・現場力抜群の人を育てます。

大学 保健医療学部
充実した基礎分野の教育で、確かな基礎力を身につけ、合わせて理学療法各分野で経験豊富な教員の指導により、**時代の変化に対応できる人材を育てます。**

短大 地域介護福祉専攻
「社会福祉主事任用資格」「介護保険事務士資格」が取得でき、介護保険給付や事務手続きを熟知した上での生活支援を考えることができます。

短大 児童障害福祉専攻
わが国で唯一!特別支援学校教諭免許を短期大学の2年間で取得できるのは、本専攻だけです!加えて、本専攻を卒業後、専攻科・介護福祉専攻に入学すると1年間で介護福祉士の資格まで取得できます!

Q3 複数の資格を取るって 大変じゃないの？

大学 発達教育学部
易しくはありません。免許・資格ごとに専攻、コースがありますので、同じ仲間と頑張って進めています。**形だけの資格では、現場でつとまりません。学習や実習、学生生活などで困らないよう、教職員が相談に乗りサポートします。**こうした支援と仲間の支え合いで、やる気一杯でがんばっています。

短大 地域介護福祉専攻
他に「健康管理士一般指導員資格」「レクリエーション・インストラクター資格」「ピアヘルパー資格」等、**選択科目を各1科目ずつ履修した上で資格試験に挑戦します。受験にあたっては担当教員がその対策を丁寧に支援します。**

短大 児童障害福祉専攻
特別支援学校教諭免許も2年間で取得するので、簡単ではありません。しかし、**他の養成校の2年間で取得できない免許の授業科目**です。ので、先輩達は興味津々で学んでいます。

Q2 “プラスの資格”が取得できる 学校って、少ないの？

大学 発達教育学部
手厚い内容を備えた上で、これら免許・資格が取得できる大学はあまりありません。**同様な免許・資格でも、科目数、教員数が違います。その上、どの免許・資格でも、特別支援教育が学べます。**実践力に強く、そして特別支援教育もできる人材育成では、全国屈指の本部です。

短大 地域介護福祉専攻
短期大学だからこそこの「社会福祉主事任用資格」、本学だからこそこの「介護保険事務士資格」。制度の変化に対応でき、将来取得するだろうケアマネージャーへの道が開けます。**将来を展望しながら学べる学校は限られます。**

短大 児童障害福祉専攻
全国で本専攻だけです!2年前の法改正により、どの幼稚園・保育所でも障害のある子どものための「特別支援教育」を実施することになりました。**特別支援学校教諭の免許を取得できる本専攻は、正に、時代の最先端を走っています!**

また、介護福祉士を1年間で取得できる養成校も限られます。

Q4 本当に就職に 有利なのかなあ〜？

大学 発達教育学部
これからは免許・資格の時代。教員採用数は下がりにません。保育士需要も高いです。本学部の、障害がある子にもない子にも発揮できる実践力とハートを備えた人材は、今後の教育・保育界、就職ゴールへのトップランナーです。

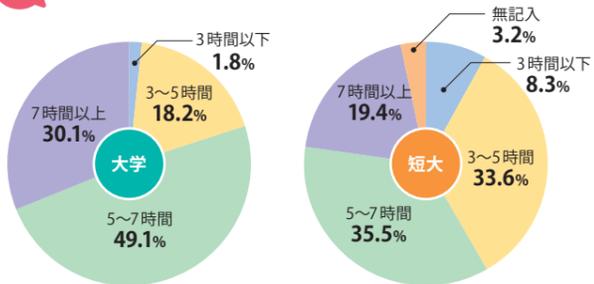
大学 保健医療学部
理学療法士の資格を取得すれば就職の心配はありません。医療、介護福祉、行政、福祉など各分野で数多く必要とされています。

短大 地域介護福祉専攻
まずその**資格を得るための努力を社会は評価します。**個々の資格の価値は、あなたの仕事の内容に「個性」となって表れてきます。

短大 児童障害福祉専攻
特別支援学校教諭免許は、障害や特別支援教育の勉強をしてきた証明ですので、社会的な価値はとて高いです。また、介護福祉士資格を取得することで、障害関係施設への就職は断然有利になりますし、保育関係も合わせて、**将来の職業選択の幅が大きく広がります!**

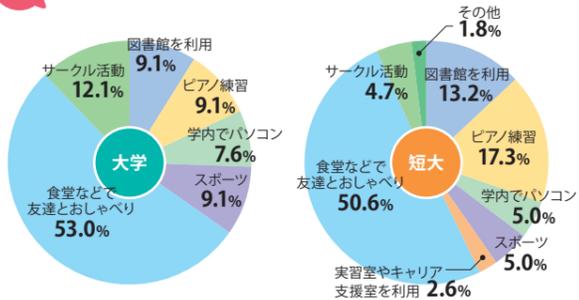
大学・短期大学生の 学生生活を 教えちゃいます!!

Q1 キャンパスにいる平均時間は?



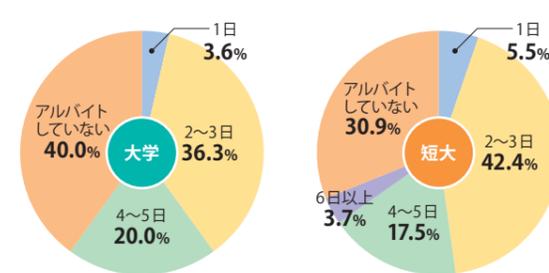
授業以外の時間もうまく使ってキャンパスライフを楽しんでいるね!

Q2 空き時間の主な過ごし方は?(複数回答あり)



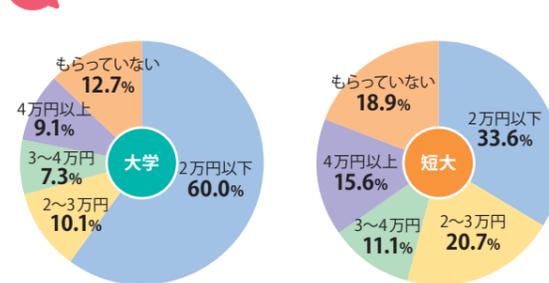
図書館利用したりピアノ練習したり... みんな結構がんばっているね!

Q3 アルバイトをしている人にお聞きます。週に何日アルバイトをしていますか?



学業とバイトの両立は大変! でもバイトって社会勉強になるよね!

Q4 1ヶ月のお小遣いはいくら?



意外とみんな儉約家かも!

*バスケットボールサークル「HOOP」

部長 保健医療学部 理学療法学科 2年 秋山 直樹 **サークル紹介 ①**

バスケットボールサークル「HOOP」は、保健医療学部のメンバーを中心に立ち上げました。現在では男子14人・女子5人で活動しています。昨年度は週1回(水曜日)体育館やバスケットコートで練習しました。また夏期休業中には発達教育学部中心で立ち上げたバスケットボールサークル「ドリブルズ」とも試合をしました。

今年度は更にメンバーを増やし、他の大学との対外試合や県の市民大会にも参加したいと思っています!!

私たちHOOPは、バスケット経験者も初心者も大歓迎です!

バスケットを通じて、学生生活を楽しくしましょう。みなさん気軽に参加してください!!



Q5 最近ハマっていることは?

- 大学**
- ゲーム(Wii、脳トレなど) ●読書
 - スポーツ ●料理 ●散歩 ●車の運転
 - 映画 ●お喋り ●ダーツ ●ダンス
 - 音楽を聴く ●スノーボード ●パソコン
 - サイクリング ●スポーツ観戦 ●寝る

Q6 植草学園の好きなところは?

- 大学**
- きれい ●少人数 ●みんな仲良し
 - 先生と仲良し ●バスケットコート
 - 良い先生ばかり ●自分たちが一期生
 - カフェがある ●図書館 ●楽しい
 - 意欲のある人が多い

アットホームな雰囲気ということが伝わってきます!

Q7 先輩から受験生に伝えたい! わが校の「一押し」は?

- 大学**
- 新しくきれい ●先生がやさしい
 - 図書館が新しい ●みんなイイ
 - ピアノ練習室がある
 - 先生がすごい人ばかり
 - 人数が少ないからみんな仲良し
 - のびのびと生活できる ●自由な感じ
 - 短大の食堂(からあげ丼)

素晴らしい教員と設備の良さが自慢です!

みんなに大人気! 短大食堂のからあげ丼... 食堂のおじさんからメッセージが!

短大食堂 寿々喜食堂のおじさんからのコメント



「おはようございます」「おはよう」
また心地よい朝(新学期)が始まりました。
私の一番の楽しみは新入生との出会いです。
「どこから来たの? どの高校?」
「君の街から来ている先輩がいるよ!」
「エッ! うそーその先輩 知ってる!! おじちゃん

のこと先輩から聞いてるよ」
もうこれで安心! あとは2年間・4年間楽しい学生生活を送ってもらいだけです。
あっ! 食堂の宣伝をするのを忘れてました。
ま〜いいか(^_^)

授業や実習は大変だけど 楽しい仲間や何でも話せる先生に囲まれて僕たち、毎日学園生活をエンジョイしています!

*ダンスサークル「Welfares」

H20年度卒業 福祉学科 児童障害福祉専攻 内田 光香 **サークル紹介 ②**

私たちダンスサークル「Welfares」は、人を元気にすることをモットーに活動しています。サークルメンバーのほとんどがチアの経験はありませんでしたが、Danceが好きだったのと、先輩方と先生方の力強い支えもあり、今のダンスサークルがあります。

練習は主に、昼休みに体育館やEスタジオで行っています。発表の場所は、特別支援学校での学園祭や地域子育て支援イベントなどさまざまな場所でのボランティア出演、緑祭(学園祭)などです。緑祭では、毎年多くの方に楽しんで観てもらえるように、さまざまなジャンルのダンスに挑戦しています。

チーム名の「Welfare」は「福祉の心」という意味があります。皆が皆、仲間思いのとても素敵なサークルです。

みなさんも、そんな仲間と一緒に踊ってませんか?!



Let's enjoy UEKUSA GAKUEN!

サークル活動も盛んです!

■植草学園大学

- FC Big Mac [フットサル]
- BIG LEAF [ダンス]
- Ag2 [アウトドアスポーツ]
- Hej [野球]
- チーム: やりおる〜 [テニス]
- HOOP [バスケットボール]
- 楽 relax [軽音楽]
- ドリブルズ [バスケットボール]

■植草学園短期大学

- テニスサークル
- D-link [ダンス]
- パレット [児童文化サークル]
- Welfares [ダンス]
- 軽音楽サークル

多くの学生がサークル活動でコミュニケーションをとって学園生活を楽しんでいます!!

大学・短大 食コンベニ 人気ランキング Best 5

大学レストラン Ku-Su Ku-Su
とろっと卵のハヤシオムライス



- 1 油淋鶏
- 2 手作りエビフライ
- 3 ねぎとろ丼
- 4 ふたキム千丼

大学コンビニエンスストア U-SHOP

うまい棒 (チョコレート味)



- 1 ブチシリーズ
- 2 自然味良品
- 3 駄菓子
- 4 スープバスタ

短大食堂 寿々喜食堂

ハンバーグ



- 1 からあげ丼
- 2 鶏の照り焼き
- 3 かき揚げ丼
- 4 中華丼

毎日が充実のカリキュラム

講義に演習に実習そして試験…学生の毎日っておもったよりハード。でもたまには息抜きも必要。気分転換できるからさらに勉強にも身が入る!!

●平成 21 年度行事予定

●大学行事 ●短大行事 ●大学・短大共通行事

植草学園大学



桜咲くキャンパス



保健医療学部(1年次) 生理学実習



子どもに大人気! 緑栄祭名物「巨大すべり台」



講義の予定もしっかりチェックしなくちゃ!



- 入学式
- 健康診断
- ガイダンス
- 新入生オリエンテーション

●新入生歓迎行事



入学式



- 専攻別・クラス別ガイダンス

●児童障害福祉専攻 保育実習IV(2年次)

●児童障害福祉専攻 教育実習I(2年次)

●前期試験期間 7月23日(金)～8月10日(日)

●地域介護福祉専攻 II段階実習(2年次)

●(専)介護福祉専攻 I段階実習

●地域介護福祉専攻 I段階実習(1年次)

●児童障害福祉専攻 保育実習III(2年次)

●(専)特別支援教育専攻 特別支援教育実習(選択)

●児童障害福祉専攻 特別支援教育実習(2年次選択)

●児童障害福祉専攻 教育実習I(1年次)

●地域介護福祉専攻 III段階実習(2年次)

●(専)介護福祉専攻 II段階実習

●児童障害福祉専攻 保育実習II(1年次)

●卒業・修了研究提出(2年次) 1月15日(金)

●後期試験期間 1月28日(金)～2月22日(月)

●児童障害福祉専攻 教育実習II(1年次)

●地域介護福祉専攻 II段階実習(1年次)

●地域介護福祉専攻 卒業時共通試験(2年次)

●卒業オリエンテーション(2年次)

●卒業証書・学位記授与式

●卒業証書・学位記授与式



卒業証書・学位記授与式

植草学園短期大学



楽しいランチタイム



発達教育学部(1年次) 保育施設参観



緑栄祭 子どもたちの声援に応えます!

植草学園短期大学 福祉学科 地域介護福祉専攻 20年度卒業生 矢守 奈穂

就職先: 社会福祉法人 市川朝日会 介護老人保健施設 市川あさひ荘



●2年間の思い出

植草学園短期大学での思い出といういろいろな人との出会いかな、と思います。実習では指導者の方、利用者さんなどいろいろな方と接してアドバイスをいただき、とても勉強になりました。また、短大では同じ介護を志す友達に出会い、とても熱心で楽しい先生達の指導を受けられ充実した2年間を過ごすことができました。

●後輩へのメッセージ

とにかく熱心な先生達ばかりなので分からないことや不安なことは先生や友達に相談して、楽しい学生生活を送ってください。

卒業生からの message

植草学園短期大学 福祉学科 児童障害福祉専攻 20年度卒業生 稲村 由夏

就職先: 千葉市公務員採用



●2年間の思い出

私は保育士をめざすために植草学園短期大学の児童障害福祉専攻に入学しました。短大では5限まで授業を受けたり、毎日友達と笑ったりしたこと、保育所や施設、幼稚園や特別支援学校での実習が心に残っています。そして学友会委員として友達と夜まで短大に残って学園祭の準備をしたことも今となっては良い思い出です。

●後輩へのメッセージ

また就職活動中では仲間と励まし合い、支え合えたことで今の自分があると思います。この2年間で私はいろいろなことを学び成長できました。短大で学ぶべきことは沢山あると思います。勉強はもちろんですが、素敵な友達をつくってください!!

植草学園大学附属高等学校 さらなる飛躍へ

●植草学園大学附属高等学校

植草学園文化女子高等学校は、平成21年4月から「植草学園大学附属高等学校」と校名を変更しました。植草学園大学・短大との連携を一層推進し、本校教育の更なる充実・発展を図ります。

国立大学3名合格、四大進学率56.5%

お茶の水女子大学、千葉大学、北海道教育大学

私立大学 97名

植草学園大学 15名、植草学園短期大学 15名

(平成20年度卒業生)



教室の椅子と机を一新

1月に教室の机と椅子を入れ替えました。今までの机に比べて天板が大きくなり、教科書を広げやすく、キャスターがついているので、移動しやすくなりました。



新しくなった椅子と机

また、椅子の座面は布張り、座り心地満点です。

オーストラリア修学旅行

平成11年度から19年度まで続いたアメリカ・ロサンゼルスへの修学旅行は、平成20年度からオーストラリア・ゴールドコーストに変わりました。昨年度は10月26日から4泊6日で、2年生126名がオーストラリアを訪問しました。

修学旅行のメインは現地の高校生やホストファミリーとの交流です。普通科の生徒たちはブリスベン市南部にあるシェイラーパーク高校を訪問しました。本校の生徒一人ひとりに現地の高校生がついてくれ、一緒に楽しい一日を過ごすことができました。太鼓演奏や折り紙など日本の伝統文化を紹介し、書道でパディの名前を漢字で書いてあげたら大変喜んでいただきました。

英語科の生徒たちはブリスベン近郊のシャフストンカレッジで英語研修と、3泊4日のホームステイをしました。ホストファミリー宅の大きなプールに驚いたり、食事の前の長いお祈りを体験したりと、現地の文化を一層身近に感じることができました。



現地の高校生との交流
すぐに仲良くなりました

職場体験や見学参加実習など 実習生と交流を深めています!

●植草学園大学附属弁天幼稚園

弁天幼稚園の園児たちは、年間を通じてたくさんの実習生とかかわっています。中学生の職場体験、高校生の見学参加実習、短大生・大学生の教育実習等、期間や内容はさまざまですが、それぞれ充実した時を過ごしています。



高校生のわかお母さん

運動会の予行練習に高校生の見学参加実習を受け入れ、一緒に体操をしたり、高校生に園児の親役になってもらい、にわか親子で親子競技の練習をしました。最初はお互い恥ずかしそうにしていたり不安そうでしたが、徐々にうちとけてまるで親子?いや、きょうだいのように楽しそうに、でも競技なので本気モードで練習に臨んでいました。また、競技に使う用具の出し入れや、園児たちの走る姿や踊る姿を応援しながら、幼児や行事について高校生なりに実感していたようです。練習の後はそれぞれ配属クラスで園児たちと一緒に食事や遊んだりして、園児と高校生がより近く感じられる時間を過ごしていました。

運動会当日は高校生と短大生がボランティアとしてサポー

トしてくださり、会場にいたすべての人たちが心躍らされる運動会となりました。

3週間の教育実習は日案立てや教材の準備、子どもたちの様子の把握など、学生さんにとっては大変かもしれません。しかし、子どもたちは自分のクラスに配属された実習生を、最初は「やさしいお兄さん、お姉さん」として接していますが、だんだんクラスの一員、先生として接するようになっていきます。ピアノを弾いたり、紙芝居を読んだりした後、「お姉さん先生じょうずにできたね」と言う子どものつぶやきもありました。実習最終日には涙のお別れ。子どもたちにも実習生たちにも何かがきつと残ったことでしょう。



中学生による職場体験



赤ジャージのボランティアの短大生もたくさん応援してくれました

みんなで作り上げる、だから 思い出に残るイベントになります!

●植草学園大学附属美浜幼稚園

美浜幼稚園では、1月23日(金)に恒例の「お餅つき会」を行いました。父母の会の役員さんが、計画から実施まで全てやってくさるのですが、毎年TAF高洲自治会の方が蒸し器や大鍋、かまどなどを持参で手伝いに来てくれます。園庭に穴を掘って火を燃やし、餅米を蒸してホールで餅をついてくださいます。つきあがった餅で役員さんがお雑煮を作ってくれます。具のたくさん入った熱々の雑煮を食べた子どもたちは大喜び。おかわりでお餅もおつゆも足りなくなるほどでした。



お餅つき会の様子

2月13日(金)には、1年間の成長ぶりを見ていただく「発表会」がありました。当日は、朝早くからたくさんの家族の方が歩道に並んでくださって、ホールに入れるかどうか心配するほどでした。3学期に入って毎日練習を重ねてきたダンスや劇、歌や合奏などを見ていただきましたが、真剣な演奏や可愛い劇、ちょっとおませなダンスなどに、笑いあり、

驚きの声ありの楽しい一日でした。

20日(金)には、年長さんが、お隣の高洲第四小学校で「給食試食会」を体験させてもらいました。作りたてのカレーはとてもおいしく、何度もおかわりをして、小学校の先生を驚かせました。

卒園式は3月13日(金)に行いました。年少・中全員出席しての卒園式ですが、少・中さんは年長さんの様子をしっかりと見て、自分たちの時に生かしています。たくさんのお客様に来ていただき、感動の卒園式になりました。

3学期には、他にも観劇会、千葉県体のマスコット「チーバくん」の来園、千葉西警察署のおまわりさんたちが来てくださった防犯の話など、盛り沢山の行事がありましたが、子どもたちにとっては楽しい大切な思い出となりました。



お餅つき会
自分たちで丸めます



発表会での合奏

心を育てる「植草弁天保育園」が開園

●植草弁天保育園

今年度より植草学園に新たな施設「植草弁天保育園」が加わりました。

保育園の運営は社会福祉法人によって行われることが一般的ですが、現在は学校法人、財団法人、株式会社等も認可を受けて運営するようになってきました。多くの待機児童を抱える千葉市でも「待機児童解消に向けた3ヵ年整備計画」を策定し、社会福祉法人以外の運営主体にも公募がありました。植草学園では社会的ニーズに応えるため、質の高い保育提供を目指す保育園の設置計画を提出し、全体で19件の提案があった中、植草学園を含む6件が選定されました。

植草弁天保育園の設置目的は、学園の建学の精神である「徳育=心の教育」を基礎として、子どもが心身ともに健やかに成長し、親が安心して子どもを預けることのできる施設とすること、そして、保育士養成の有用な場をつくることにあります。

子どもが成長する場合は、安全で、しかも安心して過ごせる環境と、子どもの心や要求をしっかり受け止めてくれる支援者が必要です。保育園で生活する子どもたちが、あたたか家庭にいるかのような温かな保育をめざします。

植草学園は、かねてより保育園の設置・運営に興味をもっていました。植草幼児教育専門学校(平成20年3月閉校)で35年間、植草学園短期大学で10年間の保育士養成を行ってきた経験があり、学園の中に保育施設ができることは、教育・研究面において、たいへん意義のあることと考えています。保育士養成校である大学・短期大学が保育現場に関わることにより、保育が活性化され、他にはない保育展開が期待されます。

また、保育園が設置された建物の1階には、植草学園大学附属弁天幼稚園があります。幼稚園の子どもたちとは年齢や生活時間に差はありますが、同じ植草学園の子どもたちです。幼稚園と保育園が密接に連携し、特色のある保育や子育て支援体制を創り上げていきます。



手づくり給食おいしいね!



保育園のお庭で外気浴

2009年3月卒業生進路決定状況について

●キャリア支援室

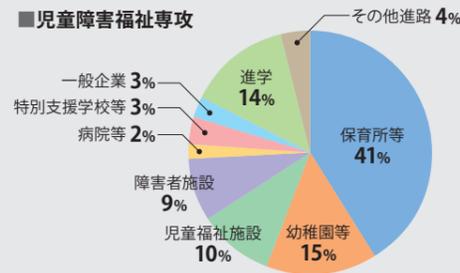
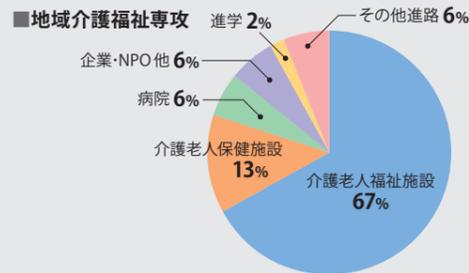
植草学園短期大学9期生（2009年3月卒業）の進路決定状況については就職決定率99.3%、進学決定率100%となりました。就職決定者数を母数とする専門職決定者数の比率は、95%と高い数字を示しています。

本年度就職活動の特徴として、学生たちは自分の志向を大切に、めざす志望先に向かって真剣に挑戦する姿勢が多く見られました。その根底には専門職種の需要が本学にかなり向けられたからと言えるでしょう。介護職は福祉業界全体としてのイメージアップや待遇改善に取り組んでいることが申し込まれた求人票や来室して下さる各施設長さんの説明から察知することができました。そのような中で学生たちは、優

位に就職活動をすすめられたと思います。さらに、幼・保職では千葉県公務員、千葉市公務員、成田市公務員に専門職として採用が決定しました。また、私立幼稚園・保育園・乳児院・児童養護施設・知的障害者施設等へもそれぞれ就職が決定しました。

進学の特徴としてここ数年、短大専攻科特別支援教育専攻へ進学する傾向が増えてきました。ダブルライセンスを取得する目的で、新設の専攻科介護福祉専攻を選択する学生も目立ちました。進路先状況の詳細については別表を参照してください。

4月から現場に立ったみなさんには、周囲のことに戸惑う時があっても、自分を内省し、自分のもつ力を信じて頑張っていて欲しいと願っています。キャリア支援室は卒業後もいつでも学園のみなさんの来室をお待ちしています。



新しい植草学園 大学図書館 開館しました!

UEKUSA Media Gate



平成21年1月5日、蔵書数約22,000冊の教育・医療・福祉系の専門図書と約180種類の学術雑誌をそろえた新図書館（M棟）が開館しました。M棟はキャンパスの最前部に位置しており、両腕を上げたような形状により多くの人々を、またあらゆる知と情報を受け入れることをイメージした正面ファサードが印象的です。

新図書館棟“UEKUSA Media Gate”に一歩足を踏み入れると、ガラス張りの開放的な構造がモダンで知的な空間を創造しています。吹き抜け



の広々とした窓からはやさしい日の光が降りそそぎ、桜の木を臨む庭園では四季折々の木々や草花が季節の移ろいを運んでくれます。最新鋭の設備を備えたスタイリッシュなイメージと、ホッと心癒されるリラックスした空間とがうまく融和しています。

図書館1階をご紹介します。入ってすぐの所には、学習用の最新パソコン設備やDVD等映像資料を閲覧できるメディアcommonsがあります。また、情報交流ラウンジには、国内外の最新学術雑誌のすべてや主要な新聞を用意しました。そこではリラクゼーションチェアでゆったりと寛ぐこともできます。

2階をご紹介します。まず、開架図書エリアです。すべての図書を分野と形態により3つのエリア（A・B・C）に配置して閲覧し易い環境を用

意しました。また、ラーニングcommons（LC）機能の充実を図り、LC（1・2）ではゼミや共同研究などグループ等で利用できるようPCやAV視聴設備を用意しました。また、個人利用PCも多数設置して学習支援に努めています。こうして“Uekusaラーニングcommons”がすべての利用者の知識・情報・勉学を共有できる場として発展することをめざしています。

図書館が新しくなり、利用の仕方もいろいろな改善を図っています。まず、情報アクセスの第一歩であるホームページの充実を図っています。いろいろなお知らせとともに、電子ジャーナルやデータベースなど電子リソースへのアクセスができるようになりました。種々のリンク機能の向上にも努めています。

新年度の4月からは平日の開館時間を午後8時まで延長することとなりました。土曜日も午後3時まで開館しています。また、利用支援（ガイダンスなど）の充実を図っています。入学時のガイダンスのほか、学年進行時など状況に応じたプログラムの開発を進めています。

新しい植草学園 大学図書館（Media Gate）にぜひゲートインを。



疲労の原因「乳酸」を生かす研究

植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科
講師 小泉 佳右



これから夏に向けて、ますますスポーツが盛んになりますね。インターハイや甲子園出場など、目標を掲げて日々努力を重ねているみなさんも多いと思います。

練習でダッシュ走を繰り返した時、疲労で力が発揮できない時があります。テレビのコマーシャルにも取り上げられて

いたので、「乳酸」という言葉を耳にしたことがあるでしょう。この乳酸とは、一度に多くのエネルギーを生み出す過程で、エネルギーの副産物として生まれるものです。しかし、乳酸は疲労の原因にもなるので、「たまった乳酸に打ち勝て!」などと、まるで悪者のように扱われることもあります。

じつは、乳酸は一時的な姿であって、環境を整えれば影響のない物質へと変化します。それどころか、さらにエネルギーを生み出し、利益をもたらしてくれます。先ほど副産物と表現しましたが、まだまだ能力をもっていたのです。どのような環境が乳酸にとって最適であるのか実験調査することが、私の研究の一つです。

乳酸も（人間も!）能力を生かす環境が大切なのです。

世界中の笑顔に出会うために

植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科
助手 藤田 恵里

私にとって『理学療法』とは、多くの人に出会うためのひとつの手段です。高校生の時に、メキシコ合衆国へ交換留学生として渡ってから異文化に取りつかれた私は、全世界に通じる技術と知識を身につけるため、理学療法士をめざしました。

そして、去年まで中近東のヨルダンという国で、青年海外協力隊の一員として2年間活動してきました。日本から地理

的にも精神的にも遠いアラブの小国で、生活も宗教も風土も驚くことばかりでしたが、やはり子どもの笑顔は万国共通! 体が不自由な多くの子どもや、その子どもを愛する母親や、仲間として一緒に働いた同僚たちに出会い、2年間の生活を楽しむことができました。

これからも国内外問わず、多くの出会いを楽しみに、肢体不自由児者の地域生活を支えるための支援のあり方や、より効果的な理学療法を考えていきたいと思っています。



職域を広める資格の取得を

植草学園短期大学
専攻科 介護福祉専攻
講師 斎藤 代彦



私は、短大開学3年目の平成13年度から介護に関する授業を担当しています。

その前は、身体に障害があることなどから福祉施設で生活していくために介護者を利用して下さるお一人おひとりと介護福祉士としてかかわる機会をいただいていた。

今、当時は振り返ってみれば、そのことを通して、お一人

おひとりの掛け替えのない人生とともにあるかかわりについて学び、介護福祉士を利用して下さる人と「真に理解し合っていくことは何か」、「真の意向に応える支援のあり方とは何か」について日々問い続けていたように思います。そして、それらが今の私の研究課題でもあります。

介護福祉士という国家資格は同じ社会福祉分野の専門職である保育士が併せて取得することにより、保育と介護を含めた人間の人生における理解と支援への専門性をさらに豊かにしてくれます。このことは、将来にわたって活躍できる職域を広め、自らの人生をも豊かにしていくことに役立っていくことでしょう。

実習が教えてくれる支援の楽しさ

植草学園短期大学 福祉学科 児童障害福祉専攻
講師 田村 光子

保育士・社会福祉士として、NPOを組織して実践してきた経験から、障害のある方々への地域での生活支援や、暮らしやすいまちづくりについての研究をしています。

研究室では、障害のある方と一緒に出かける企画を学生のみなさんと一緒に立案・実施し、実際の体験からの学びを卒業研究にまとめることを中心にすすめています。つい最近では「千葉動物公園に行こう」（2009.3.20）を実施。企画前

に担当学生数人で事前調査をしたりと、準備は完璧だったのですが、当日大雨で急きょコース変更…。学生のみなさんは不安でいっぱい様子でしたが、最後には障害のある方も学生のみなさんも笑顔!ハプニングも楽しみながら対応できる支援者になってほしいと感じた一日でした。

障害のある方々とのふれあい、体験しながら、楽しみながら、一緒に学びたいと思っています。

葛西臨海公園へ行ってきました! その時の様子



学内消息

人事異動

- 退職 (平成21年3月31日付)
 - 植草学園大学 事務 野崎 祐子
 - 植草学園短期大学 事務 細木 直美
 - 教授 但野 正弘
 - 准教授 松本 幸枝
 - 植草学園文化女子高等学校 教諭 依田 守生
 - 教諭 岩田 岳人
 - 教諭 谷嶋 あゆみ
 - 事務 坂本 美由紀
 - 法人本部事務局 事務 岡田 泰子
- 定年 (平成21年3月31日付)
 - 植草学園文化女子高等学校 教諭 中村 宏治
 - 法人事務局 次長 鈴木 保久
 - 大学事務局次・総務課長職務 明石 武雄
- 採用 (平成21年4月1日付)
 - 植草学園大学 発達教育学部
 - 教授 木下 勝世
 - 教授 佐藤 文子
 - 植草学園大学 保健医療学部
 - 教授 内山 伸治
 - 教授 井野 省三
 - 助手 角 友起
 - 植草学園短期大学 地域介護福祉専攻
 - 講師 岩本 義浩
 - 植草学園短期大学 児童障害福祉専攻
 - 教授 漆澤 恭子
 - 植草学園大学附属高等学校
 - 教諭 栗山 由樹
 - 教諭 南 清人
 - 教諭 今井 亨
 - 教諭 上田 清香
 - 植草弁天保育園
 - 園長 村松 憲子
 - 副園長 杉山 佐智子
 - 保育士 坂下 紀子
 - 保育士 川越 美幸
 - 保育士 木暮 千佳子
 - 保育士 真嶋 真紀子
 - 看護師 高野 信子
 - 保育士 中村 潤子
 - 保育士 谷 信子
 - 保育士 岡田 明子
 - 保育士 山館 千穂
 - 栄養士 玉井 恭子
 - 調理員 志和 豊子
 - 調理員 深山 シズ子
 - 事務 小林 友紀
 - 植草学園大学 教務課
 - 事務 野崎 祐子
 - 植草学園大学 図書・情報管理室
 - 室長 森 生也
 - 事務 浦野 大有
 - 事務 高久 綾子
 - 植草学園大学
 - 事務 脇阪 直美
 - 植草学園大学附属高等学校
 - 事務 中山 美砂
 - 技術 東 英敏
- 配置転換・任用換・昇任 (平成21年4月1日付) * ()内は前職
 - 植草学園大学 発達教育学部
 - 准教授 鳥居 深雪(短大准教授)
 - 植草学園短期大学 児童障害福祉専攻
 - 主任 佐藤 慎二
 - 植草学園事務局
 - 参与 鈴木 保久
 - 参与 明石 武雄
 - 参与 市川 喜明
 - 課長 加納 正五(総務課次長)
 - 参与 渡辺 恵(法人課長)
 - 事務 柳 英子(法人課)
 - 事務 植草 真歩(法人課)
 - 事務 野澤 智子(法人課)
 - 技術 平石 一利(財務課)
 - 図書・情報管理室
 - 事務 小澤 清二(情報システム)
 - 教務課
 - 主任 久保 裕紀(教務課事務)
 - 事務 高木 奈緒美(図書館)



植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科 教授 高野 良子

教職は高等教育機関を通過した女性の職業のひとつとして、明治以来の長い歴史をもっていますが、学校管理職における男女共同参画はどのように進化したのでしょうか。2008年度の公立小学校の女性校長率は17.8%と依然低率で、63.0%を超えて久しい女性教師率とのアンバランスは否めません。

本書は、戦前・戦後の女性公立小学校校長誕生の草創期から漸次的に数の拡大が進む1980年代までを4期に時期区分し、女性の社会的地位に新たな分野を拓いた女性校長のキャリア形成と量的拡大過程を、〈教職ジェンダー〉というフィルターをとおして歴史的に照射したもので、著者自身の博士論文を修正・加筆し、日本女子大学総合研究所の刊行助成を受け上梓したものです。

著者の高野良子先生は、本学において「教育原理」など主に教職関連科目を担当する大学発達教育学部発達支援教育学科の教授です。高野良子先生は「教育とは何か」「人間はなぜ教育されなければならないのか」を、授業を通して学生と共に考えます。(風間書房、2006年、8000円+税)



京極 真・鈴木憲雄(編著) 植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科 講師 村上 仁之

本書は、理学療法を学ぶ学生が、養成課程の約2割を占める単位数が必須の臨床実習においてである上位80の不安・疑問を解決するヒントやコツを提示したものです。

80項目にわたる不安や疑問は、特に実習時に学生たちが抱くものを厳選しており、構成は、この避けて通れない実習の全体像を時系列に並べ、Q&A方式で解説しています。

臨床実習のすべてがわかる本書に、本学の村上仁之先生(大学保健医療学部理学療法学科講師)が執筆者として参加しています。(誠信書房、2009年、2800円+税)



古川繁子・汐見和恵(編著) 植草学園短期大学 福祉学科 地域介護福祉専攻 教授 古川 繁子

本書は、保育士・介護福祉士・社会福祉士などが福祉専門職に親しみやすく福祉士を学んでもらおうと企画されたシリーズの1冊で、第4巻の「社会福祉援助技術Ⅲ 児童・家庭編」では、本学の古川繁子先生(短期大学福祉学科地域介護福祉専攻教授)が、児童・家庭福祉分野での社会福祉援助技術の実際を、事例を使って紹介しています。

事例を通して社会福祉援助技術を理解できるように編集されているとともに、学ぶものが社会福祉援助技術を使って、ソーシャルワーク機能を果たせるように工夫もされています。

<1巻「社会保障論」、2巻「社会福祉援助技術I 障害・自立編」、3巻「社会福祉援助技術II 高齢者編」、5巻「障害福祉論」、6巻「高齢者・介護福祉論」、7巻「児童福祉論」、8巻「地域福祉論」、9巻「家庭福祉論」(2~4巻・7~9巻:既刊、1巻・5~6巻:未刊)> (学文社、2007年、1800円+税)



植草学園短期大学 福祉学科 児童障害福祉専攻 教授 佐藤 慎二

LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)等の知的障害のない発達障害を疑われる子どもが、通常の学級に約6.3%程在籍しているのではないかと言われています。平成19年度より、特別支援教育が本格実施され、幼稚園(保育所)、小学校、中学校、高等学校でも、発達障害のある子どもたちへの支援が進んでいます。

本書は、発達障害のあるAさん、Bさんへの「特別」で「個別」な支援を提案するものではなく、発達障害のある子どもには「ない」と困る支援で、どの子どもにも「あると便利」な支援を日常の学級経営・授業の中で増やそう!と、具体的に40の提案をしています。

発達障害のある子どもに限らず、どの子どもにとっても過ごしやすい学級生活、そして、学びやすい授業の追求こそが求められていると考える著者の佐藤慎二先生(短期大学福祉学科児童障害福祉専攻教授)は、その意味で、「特別支援教育」は、決して「特別」な教育ではなく、どの子どもにもやさしい教育の実現をめざしていると提唱されています。(日本文化科学社、2008年、1800円+税)

漢字の今昔

第二回

植草学園大学 副学長 浦野 俊則 【子】

今回は、「子ども」の子の字です。「子」の字は、漢和辞典ではほとんどが、赤ん坊の形を表した文字だと説明してあります。この説明は、紀元後100年頃にできた『説文解字』という字典に書いてあり、それ以来、ずっと伝えられてきた説明です。

その説明では、上部の丸いところが頭で、両手を広げて、下部は足だということになっています。のちに、足が一本しかないのは、赤ん坊が両足をおくるみでくるまれているのだという説明が加わりました。

本当にそうでしょうか。近代になって、この説を否定して、別の説が出ましたが、まだ、広く認められていませんので、字典(辞典)では、今でも『説文解字』の説で、書かれています。赤ん坊説には、私も疑問もっています。そ

もそも、「子」の字を赤ん坊の意味に使ったことがあるのでしょうか。「子」の字は、甲骨文字の時代からあります。甲骨文の中では、「子」や「子」の例がたくさんあります。□には、名前を表す字が入ります。「子□」が作った青銅器もいくつもあります。この場合の「子」は、殷王朝の王家の姓である「子」に基づいた身分(族名・爵称)を表していると考えられます。「大子」「中子」「小子」という語もあり、やはり身分の高い人に使われています。「大子」は、のちの「太子」と見てよいでしょう。「小子」は、周時代に王が自身の謙称として用いています。春秋戦国時代には、孔子や老子、孟子など多くの思想家たちが登場しますが、この場合の「子」は、尊称として用いられています。これらは皆、赤ん坊とはほど遠い意味です。女性の名前に「子」が多く使われている(いた?)のも、高貴な身分を表していたことから出た呼び方あるいは名前

の付け方だと思います。

もっとも、周時代には、「子孫」という語もよく使われています。この場合は、子どもや孫の意味です。王家の姓から、その家を継ぐ子、そして普通名詞としての「子ども」に転じていったものと思われれます。

図のa b cは、甲骨文字を拡大したもので、紀元前11~12世紀に亀甲や牛骨に彫った文字です。硬い骨に彫るため、曲線が彫りにくく、角張った線になっています。dは、ほとんど同じ時期のものですが、なめらかな曲線が用いられています。やわらかい材料に文字を書いたからです。これが赤ん坊の形でしょうか。何の形でしょうか。

d e fは、青銅器につけられた文字ですが、eは西周時代、fは戦国時代で、数百年の時間差があります。gは後漢時代の隸書で、hは唐時代初期の楷書です。



特色ある優れた短期大学に選定! -植草学園短期大学-

-香山リカ先生・榎原洋一先生 特別講演会-

文部科学省では、毎年、特色ある優れた大学の取り組み(Good Practice 略称“特色GP”)を選定し、支援しています。平成19度の短期大学の選定件数は12で(選定率17.1%)、その中の一つに、本学の取り組みが選定(平成21年度までの3年間)されました。選定されたテーマは“障害に関する専門性を身につけた人材の養成”です。

本学は、これまで、障害児保育・特別支援教育関連の科目を充実させてきました。それに伴い、全国では唯一、特別支援学校(かつての養護学校)での一週間の実習(児童障害福祉専攻1年生全員)を実施しています。これはとても感動的です。さらに、障害児者と自然にふれあえる特色ある「学園祭」を11月に開催しています。

平成19年4月に法律が改正され、現

在は、どの幼稚園、どの保育所でも“特別支援教育”を実施することになりました。植草学園短期大学は、正に、時代のニーズを先取りした短期大学なのです!

なお、今年度実施する最も特色ある企画は「特別支援学校・学級の中学・高校生を対象としたインターンシップ」の実施です。障害のある生徒のみなさんを本学に招いて、清掃を中心とした就労体験をしてもらいます。そのための支援員も雇用することになります。本学の学生が障害のある人と日常的に自然に触れ合えるキャンパスづくりをコンセプトにしています。

また、8月30日(日)には、テレビでもおなじみの精神科医の香山リカ先生、脳科学者の榎原洋一先生を招いての特別支援教育セミナーを予定しています。ご参加をお待ちしています。

GP講演会情報

【テーマ】「高齢者・障害者を地域でいかに支えるか」
-阪神・淡路大震災を経て今思うこと-

【講師】 玉木 幸則氏 西宮市障害者地域生活相談自立支援センター「ピアサポート・西宮」所長

6/20(土) 13:20~14:50 植草学園 大学図書館 3Fさくらホール

*お問い合わせは Tel. 043-233-9031(代表)まで

文部科学省 「特色ある大学教育支援プログラム」選定記念 植草学園短期大学・特別支援教育セミナー

感動! 石井めぐみさん特別講演会

2009年3月7日(土)に女優の石井めぐみさんを招いて特別講演会を開催いたしました。障害のあるお子さんと一緒に過ごしてきた石井さんのお話を聞いて、障害の有無に関わりなく、親子の絆の強さ、思いは必ず伝わることを感じました。当日は会場に集まったみなさんが感動しました。

講演中の石井めぐみさんと会場の様子

●当日の様子はホームページでもご紹介しています。 http://www.uekusa.ac.jp/

編集 後記

U-heart Vol.2 2009 May

4月3日桜の花もほころび、大学、短期大学合わせて279名の新入生を迎えました。さらに植草学園全体では、多くの新入生を迎え新しいエネルギーが湧いています。植草学園の広報誌「U-heart」も2年目を迎え、今回の編集作業では植草学園の“プラスα”の教育をイメージできるような広報誌にということが協議

されました。今後も少子化の影響を受け入学者の減少は予想されていることから、魅力ある学園となる努力が必須となります。広報誌を通して学園の特徴がより多くの方々にご理解していただけるように願っています。率直なご意見を編集委員会にお寄せいただければ幸いです。 広報誌編集副委員長 井口ひとみ

U-heart編集委員会 編集協力・製作 空全舎/長澤 立 トランスアクト/高田嘉幸

編集委員長 長谷川修治 副委員長 井口ひとみ TSY/林 猛夫 印刷 相和印刷株式会社

村土仁之 相蔵友子 植草真歩 柴田浩代

AO 入試

成績基準なし
チャンスは3回
大学 併願可能
短大 専願

植草学園大学・植草学園短期大学 全学科・専攻で実施!

学校説明会やオープンキャンパスでの「事前相談」と「面接・小論文」で人物本位の選抜をします。
事前相談と面接を通して、受験生の個性、考え方、意欲、適性等を大学側が理解し、また本学の教育方針や教育内容を受験生に良く理解していただきます。
受験生と大学の相互理解のうえで、総合的に評価し合おう!それが植草学園のAO入試です。



●AO入試の流れ

<p>1 事前相談</p> <p>出願前に必ず学校説明会やオープンキャンパスで事前相談を受けてください。 受験生に事前相談を通してAO入試や本学の教育内容や特色への理解を深めていただくとともにAO入試の詳しい説明をします。 出願への意志を固めていただきます。</p>	<p>2 出願</p> <p>所定の書類を提出</p> <p>事前相談で本学を理解し、AO入試の受験を希望する人は、入学試験志願票、志願理由書、調査書、課題小論文等を提出してください。 指定の期日までに郵送または持参。(締切日必着)</p>	<p>3 試験</p> <p>個別面接(15分程度) 受験生1: 教員2 小論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発達教育学部 発達支援教育学科 ●福祉学科 地域介護福祉専攻 ●福祉学科 児童障害福祉専攻 ●保健医療学部 理学療法学科 <p>面接ではあなたの意欲や「本学で学びたい」という熱意をアピールしてください。</p>	<p>4 選考結果通知</p> <p>指定の期日に可否通知を郵送します。</p>	<p>6 入学前指導</p> <p>入学までの時間を活用し、入学後、専門科目に入りやすいように、課題を通して基礎学力を養います。 保健医療学部は、校内での授業も行います。</p>
<p>5 入学手続</p> <p>入学手続は指定された期日までに完了してください。</p>			<p>5 入学手続</p> <p>入学手続は指定された期日までに完了してください。</p>	

●平成22年度AO入試スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 事前相談	4/25(土) 学校説明会	5/16(土) 学校説明会	6/27(土) オープンキャンパス	7/25(土) オープンキャンパス	8/22(土) オープンキャンパス	9/12(土) 学校説明会	10/10(土) 学校説明会	11/21(土) 11/22(日) 学校説明会(大学祭)			2/13(土) 学校説明会	3/27(土) 学校説明会
2 出願手続					1期 8/3(月)~ 8/12(火)	2期 9/28(月)~ 10/7(火)		3期 11/24(火)~ 12/2(水)			4期 短大 地域介護福祉専攻のみ (事前相談不要) 1/5(火)~3/16(火)	
3 試験日					1期 8/29(土)	2期 10/17(土)		3期 12/12(土)			4期 相談のうえ決定	
4 選考結果通知						1期 9/3(火)	2期 10/23(金)	3期 12/16(火)			4期 試験日の2日後	
5 入学手続						1期 9/3(火)~ 9/9(火)	2期 10/23(金)~ 10/30(金)	3期 12/16(火)~ 12/24(火)			4期 選考結果通知日から1週間	

※推薦入試、一般入試、センター試験利用入試などの詳細は入試要項で確認してください。

●発達教育学部 発達支援教育学科では3年次編入学試験を実施します。詳細は入試・広報室へお問い合わせください。

●お問い合わせ・ご相談はお気軽に

植草学園大学 植草学園短期大学

●入試・広報室 Tel. 043-239-2600 (直通)

詳しくは 植草学園 検索

携帯サイトへGO!

学校法人 植草学園 〒264-0007 千葉県若葉区小倉町1639番3 Tel. 043-233-9031(代) Fax. 043-233-9088 URL. <http://www.uekusa.ac.jp>

